



大鋸の丘

2025年(令和7年)5月30日

藤沢市立大鋸小学校

校長 近藤 千鶴



自らの体験を通して 伸びようとする姿

お天気に恵まれ、各学年の校外学習が進んでいます。

6年生は、5月15日(木)に県立体育スポーツセンターで市内小学校体育大会に参加しました。普段はなかなか入ることができない本格的な競技場で、緊張感あふれる中、一人ひとりが全力を尽くす姿や、「do my best!」と、声が枯れるほど仲間の頑張りを応援する姿を見て、胸が熱くなりました。久しぶりに一緒に出かけた6年生は、藤沢駅での集合や電車の乗り方はもちろん、スタンドでの過ごし方も立派で、これまでの学習や経験の積み重ねを感じました。

5月23日(金)は、1年生と翠ヶ丘公園へ遠足に出かけました。こちらは「みんなと仲良くなる」を目標に、4人の先生が用意した遊び(だるまさんがころんだ・大縄・おにごっこ・遊具)やミッションを、笑顔いっぱい楽しんでいました。教室を出て、一日伸び伸びと過ごす中で、クラスや学年としての仲間意識が深まったように見えました。様々な体験を通して、ぐんぐん成長する子どもたちです。

5月23日(金)は、1年生と翠ヶ丘公園へ遠足に出かけました。こちらは「みんなと仲良くなる」を目標に、4人の先生が用意した遊び(だるまさんがころんだ・大縄・おにごっこ・遊具)やミッションを、笑顔いっぱい楽しんでいました。教室を出て、一日伸び伸びと過ごす中で、クラスや学年としての仲間意識が深まったように見えました。様々な体験を通して、ぐんぐん成長する子どもたちです。

第1回学校運営協議会より…今年度のテーマは防災！？



5月20日(火)に第1回学校運営協議会を開催しました。2名の委員変更があり、下記の10名でスタートしました。今回の協議会では、まず、学校経営方針について説明し、ご理解をいただきました。(5月の学校だよりでお伝えしたグランドデザインを詳しくしたものを、裏面に載せています。)

次に、今年度新たな取り組みとして、**プール監視の経験のある社体協の方を中心に「水泳授業の監視」**をお願いしたいと考え、その方法等を話し合いました。また、本協議会のコーディネーターについて、**芳我美佳子氏(本校6年保護者)**を承認いただきました。長い間PTA役員として尽力され、コロナ前後のPTA活動を整理してこられた経験や人脈も広いことから、今後、様々な人・もの・ことをつないで活動を推進していきたいと期待しています。

最後に、今年度の取り組みの中で、「地域の防災」について考えていきたいと話題になりました。毎年、各校で引き取り訓練を行っているものの、「もしも稼業時間中に大地震が発生したら…」、「停電や電車等が動かない中、保護者の引き取りはどのぐらいの時間がかかるのだろう」、「実際、その日のうちにお迎えに来られない児童は何人ぐらいいるのだろう」、「中学生にきょうだいがいる場合は、大きい子から引き取りに行くのかしら」等、今のうちに確認しておけるといいことや、地域で共通理解しておけるといいことがあるということがわかりました。思い立ったが吉日、今後、保護者の方へのアンケート等を実施し、もしもの際の状況を把握したいと考えました。その際は、ご協力をよろしくお願いいたします。

協議会の詳細は、毎回、学校ホームページに会議録を掲載しますので、ぜひ、ご覧ください。

学校運営協議会委員 ※敬称略

会長 堀河 俊介(保護者)

副会長 近藤 千鶴(校長)

委員 田中 舞(保護者)

委員 大谷 美津子(村岡地区青少協)

委員 織部 朋子(大鋸地区社体協)



委員 渋谷 幸江(藤沢東部地区主任児童委員)

委員 平石 美和(村岡地区主任児童委員)

委員 金澤 健二(おはようボランティア)

委員 谷津倉 晋(村岡市民センター長)

委員 高津 直子(教頭)

6月より…委員 芳我 美佳子(保護者・コーディネーター)



【学校教育目標】

「自らの体験を通して 伸びようとする子どもの育成」

【めざす子どもの姿】

- ◆元気な子 … 自己効力感を高め、自分の成長を実感する子
- ◆よく考える子 … 自分で考え判断し、学びを深め高める子
- ◆ねばり強い子 … 自分と向き合い、ねばり強く取り組む子
- ◆思いやりのある子 … 自分や友だちを認め、大切にする子

《スローガン》

笑顔がいっぱい！ 「ごきげん」な 大鋸小

《6月行事予定》

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	日		16	月	朝会(おはようボランティアや東町パトロール隊の紹介・委員会紹介) プール開き 引き渡し訓練13:35~
2	月	FLT すぐーる定期連絡 2・4年歯科検診	17	火	SC
3	火	SC FLT	18	水	3・4年おはなし会 6年こころの劇場
4	水	FLT 委員会活動② PTA 運営委員会	19	木	SC
5	木	SC FLT 2・4・6年耳鼻科検診 開校記念日	20	金	2年遠足予備日 4年北部環境事業所見学
6	金		21	土	遊びのひろば(AM)
7	土	遊びのひろば(AM)	22	日	
8	日		23	月	PTA 会費集金日
9	月	5年ハヶ岳事前検診	24	火	SC FLT
10	火	SC	25	水	FLT クラブ活動②
11	水	1・2年おはなし会	26	木	SC 4時間授業
12	木	SC 給食試食会(1年生保護者対象) 5年ハヶ岳野外体験教室(1日目)	27	金	FLT
13	金	5年ハヶ岳野外体験教室(2日目) 4時間授業(5年生を除く)	28	土	
14	土		29	日	
15	日		30	月	FLT 個人面談① 4時間授業



※ SC…スクールカウンセラー来校、FLT…外国語指導講師

※ 6/16(月)の朝会には、子どもたちの登下校を見守ってくださる東町パトロール隊の方々とおはようボランティアの方々、総勢20名ほどの皆さんが、子どもたちとの顔合わせに来てくださることになりました。

7月の主な行事予定

- 1日(火)個人面談②
- 2日(水)委員会活動③
- 3日(木)個人面談③ PTA運営委員会
- 4日(金)個人面談④
- 9日(水)1・2年おはなし会
- 11日(金)第2回学校運営協議会
- 16日(水)3・4年おはなし会 給食終了
- 18日(金)1学期終業式



2025年度 藤沢市立大鋸小学校 学校経営方針

1. 基本的な理念

2024年11月、不登校児童・生徒数が全国で35万人に達したと報道された。進化する生成AI、社会の仕組みや考え方が急速に変化する現代だからこそ、「学校」という小さな社会で得られる学びを大切にしたいと考える。

子どもたちには、様々な教育活動に主体的に向き合い、関わり合い、自分で考え行動できるようになってほしい。また、友だちと協働して学ぶ楽しさや難しさを感じながら、自分の良さに気づいて欲しい。

そして、教師と保護者・地域が連携し、ともに子どもを育てていく意識や信頼関係を築きながら、未来をしなやかに、たくましく生きる子どもの育成をめざしていきたい。

2. 学校教育目標

「自らの体験を通して 伸びようとする子どもの育成」

《今年度のスローガン》 笑顔がいっぱい！ 「ごきげん」な 大鋸小

多様な人と出会い、異なる価値観に触れる中で、対話を軸に、様々な場面で楽しさや喜びを経験し、子ども・教職員・保護者・地域のみんが笑顔でごきげんに過ごせる学校をめざす。

3. めざす子どもの姿

- ◆元気な子 基本的な生活習慣を身に付け、健やかに、自分の成長を実感する子
(手立て)・保健安全指導の充実・自己効力感(自分に自信を持つ力)を高める
- ◆よく考える子 自分で考え判断し、学びを深め高める子
基礎・基本の学習を身に付け、自らを表現できる子
(手立て)・全員が参加したくなる「わかる」「楽しい」授業
・落ち着いた学習環境づくり・課題解決的な学習
- ◆ねばり強い子 自分と向き合い、ねばり強く最後まで取り組む子
(手立て)・継続的な支援と見守り・豊かな体験・活動の振り返り
- ◆思いやりのある子 自分や友だちを認め、大切にする子
友だち、先生、地域の人たちとのかかわりを大切にする子
(手立て)・道徳教育の充実・いじめは許さないという風土づくり
・自己有用感(人の役に立つことで得られる充足感)を高める

4. めざす教師の姿

- ◆広い視野と豊かな人間性・社会性
「知ろう」「学ぼう」とする姿勢 未来を担う子どもたちの育成
子ども、保護者との信頼関係
- ◆確かな指導力、支援の目
豊かな専門性 自己研鑽 研修・研究の充実
個の実態に応じたきめ細やかな指導 協働的な学び ともに学びともに育つ
- ◆人権感覚、寛容さ
多様性を認め合う スクールコンプライアンス
- ◆やりがいのある持続可能な働き方
風通しのよい職場づくり 職場の同僚性 働き方改革の推進(大鋸デーの実行)
心身の健康(一日7時間睡眠)をめざす

5. 保護者・地域との連携

◆情報の共有

保護者や地域との対話・・・ともに子どもを育てる意識づくり・関係づくり、信頼関係の構築
学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の活用、連携 学校評価の活用
開かれた学校づくり・・・学校公開 ホームページの活用
見守り・・・おはようボランティア パトロール隊

◆地域資源の活用

地域教材、ゲストティーチャーの活用 幼保小中連携・交流 地域と連携した防犯・防災

6. 経営の方針

①学年力の強化

- ・大鋸の強み!担当を中心とした、学年内での対応力の強化を図る
- ・報連相、情報交換、開かれた授業、交換授業、教材教具の開発など、対話と共有を大切にしていく

②教育課程

- ・学校行事等の定着を図る
- ・教科や各種行事等の目的やねらいを考え、児童の充実した活動（体験）を確保していく
- ・教科等横断的な視点も意識した年間指導計画の作成をめざす

③研究・研修

- ・児童の実態に基づいた、楽しくわかりやすい授業づくりに取り組む→「全員参加」の授業づくり
- ・校内研究の4つのアプローチ（チャレンジできる・達成感を味わえる・追求できる・他者とかかわりがある）を意識した授業作りをしていく
- ・学習指導要領に基づいた、指導内容の充実と、信頼性妥当性のある学習評価をめざす
- ・豊かな体験や学びあい、探究活動の充実により、資質・能力の育成を図る

④児童指導・支援

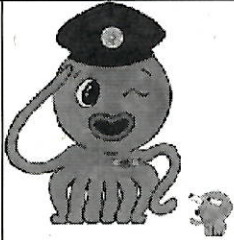
- ・一人ひとりの児童が安心できる学級づくり・居場所づくりに努める
- ・“クラスの子ども”から、“学年の子ども”、そして、“大鋸小学校の子ども”として、全職員で子どもたちを温かく育てる。（学年集会、交換授業、日常的な教室間の行き来、学年内でのT.T.）
- ・ふれあい活動を通し、異学年交流や児童相互の関わり合いを充実させる
- ・児童の実態、保護者・地域の実態を把握し、学習指導や児童指導、支援の方向性に活かす
- ・学習支援員や介助員の配置をより効果的になるよう工夫していく
- ・いじめの未然防止に努め、早期対応・早期解決による校内支援体制の充実を図る
合言葉:「どうしたの?」「どうしたいの?」「私に手伝えることはあるかな?」
- ・支援が必要な児童についての情報を共有し、担任が一人で抱えることなく学校全体で支援する。
- ・定期的、効果的なケース会議の在り方
(担任、児童支援担当、SC、養護教諭、管理職、外部組織 等の役割分担)

⑤安全管理・地域連携

- ・学校事故防止に向け、安全な学習環境作りを組織的に取り組む
- ・地域と連携した、交通安全教育、防災、防犯教育の充実
- ・ネットモラル教育の実施、デジタルシティズンシップ教育

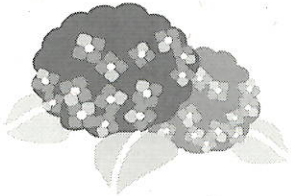
⑥充実した教育活動のための予算の執行

- ・充実した教育活動を目指した計画的な予算の執行（教材・教具の充実を図る）
- ・教職員にとっても、安心・安全な職場環境になるよう努める

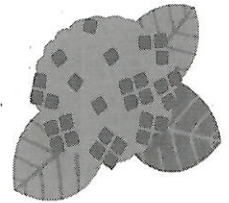


おおだこ通信

令和 7 年 6 月
藤 沢 警 察 署
生活安全課防犯少年係
ス ク ー ル サ ポ ー タ ー



ルールはなんのため？



やくそく やルール、^{ほうりつ}法律は何のため^{なんの}にあるのでしょうか。
もし、ルールや法律がなかったら…

ルールのないスポーツは、^{きやうぎ}競技をする人も^{ひと}観戦する人もおもしろくないはず^{かんせん}です。
^{せいかつ}交通ルールのない生活は^{きけん}危険で、常に^{つね}不安^{ふあん}を感じ^{かん}るものになります。

ルールや^{ほうりつ}法律は、^{みなさん}皆^{みなさん}さんや^{だいじ}皆^かさんの^{だいじ}大事な^か家族^か、^{ともだち}友達^{ともだち}を守る^{まも}るための^{だいじ}大切な^かもの^かです。
そして、^{おたがひ}お互い^{たのしみ}が、^{せいかつ}楽しく^{せいかつ}気持ちよく^{せいかつ}生活^{せいかつ}をするための^{せいかつ}もの^{せいかつ}なの^{せいかつ}です。



^{しやかい}社会には「ルール」があり、みんなそれを^{まも}って生活^{まも}しています



- ◎ 人の物^{もの}をとってはいけない
- ◎ 人をだましてはいけない
- ◎ 人にケガ^{けが}をさせてはいけない
- ◎ 交通ルールを守らなくては^いけない

これは^{しやかい}社会のルールで、ルールに違反^{いはん}した人は、^{しやかい}社会からルール（法律）によって^いバツ^いを受けること^いになります。

また、^{しやかい}社会の「ルール」以外^いにも

- ◎ お家^{いえ}のてつ^{てつ}だい^{てつ}をする
- ◎ 遊び^{あそび}に行くときは、行き先^{いきさき}を^い言^いってから
- ◎ あぶない^{あぶない}場所^{あぶない}で遊ばない

など、^{さまさま}様々な^{やくそく}約束^{やくそく}やルール^{やくそく}がありますが、

どんなルールや^{やくそく}約束^{やくそく}もみなさん^{あんぜんあんしん}の安全安心^{まも}を守る^{まも}るもの^{まも}です。
ルールや^{やくそく}約束^{やくそく}を守り^{まも}ましょう。

